

4/10の区リーグ開幕戦の結果報告です。

この日の相手はO3。県リーグで同じリーグに所属する日揮サッカー部のシニアチームでもあるらしい。

今年の公式戦初勝利を目指して戦ったが、0-1で敗北。。

非常に残念ながら、またしても公式戦勝利はおあずけとなった。

前半

フォーメーションは4-5-1。

GK：鈴木。

DF：センターに大木進、山本。右に山田、左に荒巻。

MF：ボランチに餌取、橋本。右に久米、左に小松野。トップ下に佐藤良。

FW：井上

この日は谷本公園での試合。人工芝の綺麗なグラウンドであり、非常にプレーしやすかった。試合の方は、相手のレベルもそんなに高くなく、こちらがボールを支配する。

しかし、中盤でのミスが目立ち、今ひとつペースを掴めない。

単純なミスパス、判断の遅さから何度もボールを失う場面があり、ここは修正したいところ。

そんな中でも、佐藤良が右サイドを突破してのセンタリングから久米がヘッドでゴールを狙う場面もあったが、これは惜しくもGKに阻まれた。

前半20分、餌取が足首を負傷してしまう。これにより、餌取OUT。国安IN。

国安はそのままボランチに入った。

前半ロスタイム、相手のリスタートからボールが裏に出る。

このボールに反応した、山本と鈴木が激しく交錯。

このプレーで鈴木は左目を負傷してしまい、交代を余儀なくされてしまう。。

鈴木は救急車で運ばれ、目を縫うほどの怪我を負ってしまっていた。

なんとも後味の悪い前半となった。

後半

フォーメーションはそのまま。

橋本、鈴木OUT。大高、人見IN。大高はGKに、人見はボランチに入った。

後半は大分ボールも回るようになり、相手陣内に攻め込むシーンが増えてきた。

国安、人見を中心に中盤でボールを回し、山田が何度も右サイドを突破する。

しかし、最後のセンタリングは全て跳ね返され、なかなかゴールが奪えない。

後半10分、小松野、久米、山本、荒巻、山田OUT。

大木勝、佐藤健、堀口、前田、金子IN。

大木勝は左ハーフ、佐藤健は右ハーフ、堀口は右サイドバック、

前田は左サイドバック、金子はセンターバックに入った。

その後もパスは回るものの、なかなか決定的なチャンスを作るまでには至らない。

それどころか、相手のシンプルに裏を狙う攻撃にうまく対応できず、

何度かサイドからセンタリングを上げられ、そのうち二つはゴール前でシュートを打たせてしまうシーンが目についた。

後半20分、相手のCK。ファーサイドに上げられたボールに対し、ディングシュートを許してしまう。これが決まってしまう、失点してしまう。。

その後、負傷により国安OUT。小松野IN。区リーグのローカルルールでは、

フットサルのように選手を入れ替えできる。これにより小松野は再出場となった。
小松野はそのままボランチに入った。
その後もボールは回すもののゴールチャンスは作れず、試合終了。
0-1での敗北となってしまった。

総括

ボールは回すことは出来た。特に後半においては、完全に試合を支配していた。
しかし、ゴールを奪うまでには至らなかった。
相手陣内でボールを回し、そこからサイドを崩す展開は出来ているので、
後はいかにシュートを打つかにかかっている。
後ろから見ている限りでは、ゴール前でもっと強引なプレーを見せてはいいのではないか。
パスを繋ぐことに固執しすぎたように思える。
たとえば、ペナルティエリア前でボールを前向きで受けたら、一人かわしてシュートとか
ペナルティエリアに強引にドリブルで割って入るとか、そのようなプレーである。
あと、ワントップの弊害なのだろうが、センタリングに中で合わせる枚数が少ない。
センタリング時は、最低でも3人はペナルティエリアに飛び込むようにしたい。
今日は1、2人しか飛び込まない場面が殆どだった。
センタリングまで持っていつているのだから、ここはリスクを犯してでも
ペナルティエリアに飛び込む枚数を増やしたい。
次回からはツートップを試してみたいと思う。
このチームにはFWが多いので、4-5-1よりもフィットするかもしれない。
ただ、軌道に乗せるにはしばらく時間がかかると思うので、そこは時間を掛けて、
継続性を持っていきたい。

それでは、また来週から頑張っていきましょう。

鈴木は左目を縫う怪我を負い、しばらくはプレーできないそうです。
一日も早い回復を祈ります。